

生合成による代謝物の調製

構造未知あるいは化学合成困難な代謝物を数mg からグラムスケールまでご提供いたします。

遺伝子組換え酵母や動物組織ホモジネートを酵素源とした生合成により、CYP代謝物、グルクロン酸抱合体、グルタチオン抱合体などを調製いたします。

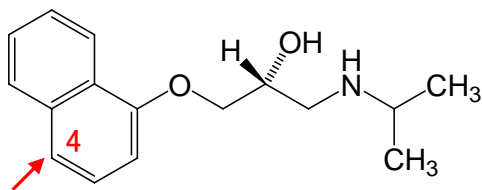
安全性評価、血中濃度測定、構造決定のための標準品としてご使用いただけます

- ・ *in vitro*, *in vivo* での安全性あるいは薬効評価
- ・ 血中濃度測定、定量法バリデーションのための標準品
- ・ 探索・創薬段階などにおける構造決定のための標準品

特徴

- ・ 未変化体や代謝物の構造を開示いただく必要はありません。
- ・ 生体内と同様に位置選択的、立体選択的な反応が可能です。
- ・ 酵素反応から精製まで中性領域で行えるため、不安定な化合物にも対応できます。

CYP代謝物およびグルクロン酸抱合体の一括調製



動物組織から調製した酵素源を用い、CYP代謝物とグルクロン酸抱合体を同時に高純度で得ることが可能です。